



ロータリー：  
変化をもたらす  
2017-18年度  
国際ロータリー会長  
イアン・ライズリー  
第2600地区ガバナー  
関 邦則

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

RoKumonsen Rotary Club

創 立 1997年2月18日



2017-2018 会長：生川 秀樹 ■ 幹事：杉山 裕  
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会場 上田東急REIホテル2F  
事務局 〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F  
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www.6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>  
●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 北村 久文 ●委員 柄澤 亮



## 例会日誌

司 会	中澤 信敏君
開会点鐘	生川 秀樹君
斉 唱	「我らの生業」
ビジター	
みゆき野飯山 RC 会長	藤田 恭一様
慶 祝	
皆出席	北村 久文君 (27 年) 宮原 宏一君 (21 年)
	
誕生祝	笠原 一洋君 (19 日)
委員会報告	
・『ロータリーの友』紹介と	
20 周年事業会計報告	横沢 正君
・R 財団委員長 ご寄付のお願い	宮澤広一君
・国際奉仕委員長	宮原宏一君
書き損じハガキ回収のお願い	
プログラム	
・ゲストスピーチ	
AREC センター長・専務理事	岡田 基幸様



## 会長挨拶

### 会長挨拶

生川秀樹君

新年明けましておめでとうございます。  
本日は年末年始に訪れた国の話をする予定でしたが、ゲストスピーチ等内容が盛りだくさんのため、次回の予告と言う事でお許し下さい。  
その国とは、日本から飛行機で 10 時間弱、航空運賃もエコノミークラスで一人 30 万円以上かかる遠い国で、山登りとエステ?のために訪れたいと思っていました。費用面がネックとなりましたが、航空会社のマイルで近くのA国行き(予てから野良牛を観に行きたかった国です)と、B国(この国は日本人が老後に住みたい国 No.1)からの帰国便の無料航空券が、運良く手に入ったので、今回の訪問となりました。詳しくは次回の例会で話しますので、楽しみにしておいてください。



## 幹事報告

杉山 裕君

- RI より
  - ・ the rotarian 1月号
  - ・ 1月 ロータリーレート 1 \$ = 114 円
  - ・ 職業奉仕月間 リソースのご案内
- 米山奨学会より
  - ・ 11月の寄付金傾向





3. 地区事務所より
  - ・ロータリー財団寄付金明細表
  - ・『第 19 回ロータリー国際囲碁大会』ご案内
4. AMU より
  - ・スペイン語講座のご案内
5. その他
  - ・年賀状
  - ・モリンガ茶のご案内
  - ・ゴルフプレーのご案内

## 恵送

1. 丸子 RC 様・上田東 RC 様・上田西 RC 様・東御 RC 様・桐生赤城 RC 様・会報
2. ガールスカウト様・冊子 104 号

## 全会員配布物

1. 当クラブ会報・第 964 号・第 965 号
2. 月信 1 月号
3. ロータリーの友 1 月号



## 出席・ニコニコBOX報告

吉田 穰君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	22	4	-	81.82%
前々回	22	5	1	81.82%

AREC 岡田様よりニコニコBOXへ御芳志をいただきました。

- 生川秀樹君 AREC 岡田様、みゆき野飯山 RC の藤田様本日はお足元の悪い中、ようこそ上田六文銭 RC へ
- 水野泰雄君 お久しぶりです。改めて新春のお慶びを申し上げます。白根山の噴火びっくり！～大雪もびっくり！
- 中澤信敏君 岡田さん本日はよろしくお祈いします。皆様、遅ればせながら明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈いします。
- 吉田 穰君 雪で足元が悪いので注意しましょう。
- 飯島俊勝君 今年もよろしくお祈いします。岡田さんお話し楽しみにしています。
- 斉藤恵理子君 岡田さんようこそ。お話し楽しみに

にしています。

西澤尚夫君 ゲストスピーカー岡田さんようこそ。

- |        |        |
|--------|--------|
| 肥田野秀知君 | 笠原 一洋君 |
| 柄澤 堯君  | 松澤 一志君 |
| 宮原 宏一君 | 西澤 文登君 |
| 杉山 裕君  | 山崎 芳雄君 |
| 横沢 正君  |        |



## プログラム

### ゲストスピーチ

激化する地域間競争と上田の行く末  
～智慧の結集で未来を拓く～

岡田 基幸様



一般財団法人 浅間リサーチエクステンションセンター (AREC) センター長・専務理事

信州大学 特任教授(産学官連携) (工学博士)

上田市総合戦略推進協議会 会長 (前 上田市地方創生有識者会議 座長)

公立大学法人 長野大学 経営審議委員

公益財団法人 H I O K I 奨学・緑化基金 理事 (平成 29 年 中之条自治会 三役 会計)





## 自己紹介

大阪市生まれ、信大繊維学部進学を機に、上田在住 28 年目・46 歳。信州上田にて、AREC を拠点とした製造業の支援を、平成 9 年から開始し 21 年目。現在は、商業、農業、起業・創業、観光、採用・就職、まちづくり、学生・若者支援など、地域経済活性化に幅広く従事。家族は、妻(芙蓉保育園勤務)・長男(高 2)・長女(中 1)・次女(5 歳)。

1997 年(平成 09 年) 上田市役所入庁(産業振興、企業誘致等)(平成 22 年 3 月退職)

2000 年(平成 12 年) 地域の企業・起業家から信大繊維学部への技術相談事業の開始

- ①玉葱外皮の商品化 → ツルヤ全店での販売
  - ②成形加工にレーザー応用の技術開発
  - 業務拡大、工場拡張
  - ③設備メンテナンス事業の起業支援 → 資本金 2 億 5 千万円、売上 25 億円
  - ④自動機の設計・製作企業と果物加工販売商店とのマッチング
  - ⑤大学生の地域貢献プロジェクト「軍ティ」
  - 年 1 万双を配布・8 年目
- 協力大学の増加(他学部、県内大学、県内外の試験場、北陸新幹線の沿線大学)
- 産学連携、技術セミナー、研究会、採用支援(新卒・UIJ・女性・シニア・留学生)

(会員企業 36 社→245 社・自助独立・長野県知事表彰他受賞)

幕内土俵に前頭 14 枚目で這い上がるべし(東信州 9 市町村連携)

日本の産業を牽引する「北九州、横浜、川崎、浜松等の横綱級の産業集積地」と一戦交えられる土俵に前頭 14 枚目で這い上がり、日本経済に好影響を与える仕掛けを作る。

長野県を 4 分割する程度の広域連携で産業振興

の基盤を極めて丁寧に再構築する。

(技術結集、地域発信、新産業、企業誘致、UIJ 人材確保、人材育成、海外販路、再教育…)

東信州 9 市町村連携 (H. 28 7/5 調印) 人口 40 万人・製造品出荷額 1 兆 3800 億円

売上高 製造業 1 兆円 宿泊飲食 459 億円 情報通信 120 億円 農林業 97 億円

この地域は、産業基盤・自然・交通などの面で恵まれた、稀有な地域である。

- ・雇用・付加価値創出額で東信州地域の経済を牽引する製造業
- ・ものづくり+IT 農業+ものづくり IT+観光 IT+教育
- ・経営課題は 人材採用・育成・定着>販路拡大>技術開発
- ・医療、教育、子育ての環境を含め、地域力での勝負
- ・人口減を止める。製造業の好況を、地域の商業・サービス業・不動産業へ波及

## 1. 全国各地で、地域振興の成功事例が次々と出始めてきた

千葉県流山市／

「母になるなら流山市」を掲げる。12 年間で人口が 15 万人から 2 割増の 18 万人に。増えた 3 万人も 30~40 歳台が多く、今なお、増え続ける。

愛知県長久手市

住民の平均年齢が全国の自治体で最も低い「日本一若い街」

(平成 14 年 40,959 人 平成 29 年 55,627 人 15 年で 4 割増)

「団塊の世代は煩わしさが嫌だった。しかし、若い世代は煩わしいことが幸せだと感じると思う」と、次世代の街づくりの担い手に期待(吉田市長)





## 宮崎県日南市／

「日本一、企業と組みやすい自治体」「前例は日南が作る」を掲げる。宮崎空港から車で 1 時間。人口 5 万人。商店街再生と IT 企業の誘致に取り組み、既に 10 社以上を誘致。地域の雇用創出に寄与

## 岩手県紫波町／

「補助金に頼らない公民連携によるまちづくり」を掲げる。人口 3 万 8 千人。「日本一高い雪捨場」と揶揄されていた駅前町の町有地が年間 100 万人が訪れるエリアに変貌。

上記のような成功事例を輩出する自治体に共通点は以下の 3 点。

「できる、できない より やったか、やらないか。を重視」

「職員がドンドンやってみることで、成功・失敗からも学びは多い。」

「焼け石に水との言い訳ではなく、焼け石を砕して冷ます気概」

他にも、岡山県西粟倉村、山形県鶴岡市、徳島県神山町なども名乗りを上げている。足元でも、飯田市の航空宇宙プロジェクト、小布施町の景観づくり、塩尻市の U ターン人材の確保、東御市のワインバレー・海野宿再生・公園整備、佐久市の高度医療先進地など様々。

## 2. 20 年続けることで感じられた変化の波頭、新しい風

### 国・県・市町村

→市町村の地方創生のアイデアを国がサポート

### 企業経営者

→ 留学経験、英語に苦手意識のない経営

### 者

地域に UIJ ターン人材流入

→地域の傾奇者が異質に感じない雰囲気  
就職は上京・大企業志向

→ 地方就職、起業、選択肢が多様化  
東京大学のトップ層卒業生

→ 起業、ベンチャー企業に就職を選択 (官僚・大企業は人気低下)

学歴・偏差値偏重

→挨拶、返事、タフ (+語学力+IT+課題設定力)

大学発ベンチャー企業

→ 地方大学発ベンチャー企業 (遺伝子治療等)  
地方-東京

→地方-海外 (上田でアジア一、世界一を狙える)

産業基盤

→ 企業流出、人材流出の危機  
まちづくり

→大型店の撤退、高度医療・安心安全・公共交通

医療・航空宇宙・環境・ロボット

→ 農業(新品種)、漁業(養殖)、繊維(新素材)  
ビジネスアイデア

→ 現場から突破者 (WEBカメラ、3Dプリンター、ICタグ、ドローン、フリードライ)

## 3. 価値観、就職観、人生観など、大変革の時代が間近

地域の智慧を結集して、未来を担う若者・子供達に、多様な選択肢を用意できるかが問われる

R 財団委員長 宮澤広一君より

### 委員会報告

今年度もロータリー財団へのご寄付を  
よろしくお願いたします。

